

4 その他の調査計画(案)

4.1 目的

本調査は、各モデル地域で懸念されている事項や、クリーンアップ調査・フォローアップ調査の結果と合わせて、漂流・漂着ゴミ削減方策を検討する上で必要な事項について調査・検討することを目的とする。

4.2 調査内容

本他調査は 9 項目の調査から構成されている。平成 19 年度に熊本県で実施する主な調査の概要を表 1 に示す。なお、定点観測調査の内容は、資料 4 に示した。

表 1 その他の調査の概要

調査名称	概要
定点観測調査	各モデル地域において高頻度の定点観察を行い、漂着状況を経時的に把握する。調査は、デジタルカメラによる定期的な撮影（週 1 回）及び台風後の 10 日間連続撮影により行う。
上記以外の「その他の調査」	
漂着ゴミの発生源及び漂流経路に関わる調査 医療系廃棄物に係る実態調査 観光資源価値向上の検討に係る調査 微細なプラスチック破片による生態系への影響調査 漂流経路把握調査 国内向け及び海外向け広報活動の検討 流域ゴミ問題ワークショップ(仮称)開催の検討 河口域及び海域におけるゴミ回収方法等に係る調査	

4.3 結果取りまとめ

その他の調査で行う各調査と、漂流・漂着ゴミの発生抑制・除去・漂着防止に係る各施策との関連は図 1 のようになると考えられる。これらの関連性に基づき、関連するクリーンアップ調査・フォローアップ調査の結果と併せて、各調査結果の解析を行い、漂流・漂着ゴミの削減方策の検討に向けた結果の取りまとめを行う。

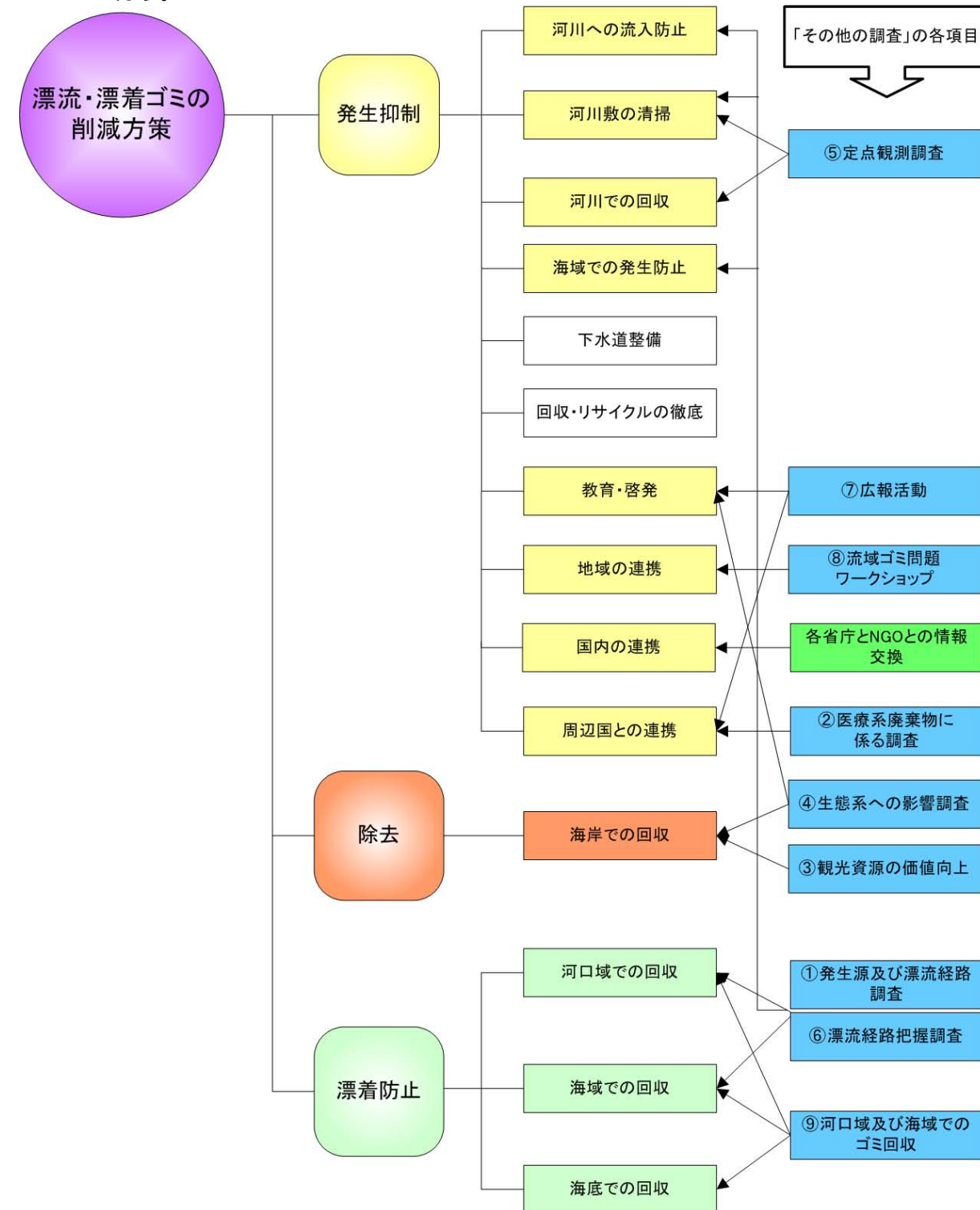


図 1 漂流・漂着ゴミの削減方策と「その他の調査」項目との関係

